

郊外型巡回バス（弓浜地区）一部ルート変更について

米子市交通政策課

1 現況

よねぎーバスは、令和6年10月より弓浜地区の交通空白の改善を目的に導入。該当エリアを片回りで巡回運行しつつ、病院への通院やスーパー等の買い物需要に対応するため、実証運行を開始した。（資料15参照）

[郊外型巡回バス（弓浜地区）利用実績]

- ・日別平均利用者数：17.1人（令和6年度（令和6年10月～令和7年3月））
- ・午前中の利用が多く、スーパーマーケットでの乗降が多い。

2 本ルート変更への経緯

当バスの充実や、実態把握を図るべく、令和7年4月より、各地区からの意見収集を開始。自治会ヒアリングやアンケートを実施するほか、各地区での集会で協議を重ね（令和7年5月～令和7年7月）、以下の要望を頂いた。

[地域からの要望]

- ・より住宅地・病院に近い場所へのアクセス手段がほしい
- ・内浜線に路線を通してほしい

以上を踏まえて、一部ルートの変更を行う。

3 ルート変更箇所について

〈区間〉

- ①本池美術館～アジア博物館前
- ②富益南口～まるごう弓ヶ浜店間
- ③マックスバリュ河崎店前～北公園墓地入口間
- ④大崎一区中～崎津公民館入口間

（詳細は資料2参照）

〈変更日〉令和7年10月20日（予定）

4 その他

令和7年9月頃、米子市公共交通会議の承認後に、班回覧により地域住民へ広報を予定。

令和7年度中に、今回のルート変更を経て、2台の新車両を導入し、左右両周りによる本格運行を開始する予定。

郊外型巡回バス（弓浜地区）運行経路図

